



柚子の香

令和 8 年 2 月 1 6 日
八王子市立上柚木中学校だより
第 1 0 号 (通算 362 号)
校長 三田村 裕

現状維持は後退

ミラノ・コルティナ 2 0 2 6 オリンピックが開催されています。世界のトップクラスの選手たちが、より高みを目指してわずかの差を競う真剣な姿には心を打たれます。同時に、学校もかくありたい、いやかくあらねばとの思いを新たにさせられます。

さて、昨年末から年始にかけてご協力いただいた後期学校評価の分析や課題検討が終わりました。例年の傾向ですが、驚異的に高い評価をいただいた前期学校評価に比べると、肯定的評価の数値や項目数はやや下がったものが少なくありませんでした。しかしそれでも、前年度の後期学校評価に比べるとほとんどの質問項目で肯定的評価の数値が増え、しかも 9 0 % 前後以上の高い数値であるものが多かったです。詳細は 2 頁以降に掲載しますが、この結果にほっとしたというのが正直な気持ちです。しかし、これに満足し現状を維持し続けようとは思っていません。2 月の学校朝礼で「現状を維持すること、それがいい状態であればいいことのように思える。しかし世の中はめまぐるしく変わり日々あちこちで様々なことがアップ・デートされていることを考えると、ある状態を維持し続けていることは実はどんどん取り残されていることになる」と生徒に話しましたが、その話は自分にも、そして本校の教職員にも向けたものでした。今回の評価も 1 0 0 点満点の評価をいただいた項目は一つもなく、まだまだ改善の余地があると考えます。この思いを私たち一人一人は胸に刻み、さらなる高みを目指していきます。

その一つとなりますが、2 0 日金曜日は、本校が授業改善に向けてこの 2 年間に取り組んできたことの成果を発表します。驚いたことに 2 月 1 6 日正午時点で約 2 8 0 人から参加の申し込みをいただいています。しかもそのうちの約半数は東京都外、北は北海道から南は九州熊本までの 3 2 都道府県からご来校されます。大学の研究者や教科書会社の方も多いです。このようにたくさんの全国各地の教育に携わる方が本校の全教員の取組に関心を抱き、遠路はるばるいらっしゃる。とても名誉なことと思います。

発表は午後 1 時から、保護者の参観も歓迎いたします。興味のある方は是非ご来校ください。なお、その際は、保護者用の名札を着用願います。

3 月末までの主な行事

学習教室：2 月 1 8 日(水)・2 4 日(火)・2 5 日(水)

2 月 1 6 日 (月) 生徒会朝礼、新入生保護者説明会	3 月 1 0 日 (火) 安全指導、都立分割後期・二次入試 (3 年)
1 9 日 (木) 発表準備・5 時間授業	1 2 日 (木) 地域主催部活動体験
2 0 日 (金) 東京都教育委員会授業改善推進拠点校研究発表会	1 3 日 (金) 美化活動 (3 年)・都立分割後期・二次発表 (3 年)
2 1 日 (土) 都立一次入試 (3 年)	1 6 日 (月) 生徒会朝礼、給食最終日
2 6 日 (木) 学年末考査 (2 7 日まで)	1 7 日 (火) 卒業式予行、避難訓練
2 7 日 (金) がん教育② (2 年)	1 8 日 (水) 卒業式準備
3 月 2 日 (月) 都立一次発表 (3 年)	1 9 日 (木) 卒業式
3 日 (火) 中央委員会	2 4 日 (火) 特別清掃
9 日 (月) 学校朝礼、全校保護者会	2 5 日 (水) 修了式

令和7年度 後期 学校評価アンケート

1-あてはまる 2-ややあてはまる 3-ややあてはまらない 4-あてはまらない 5-わからない(判断できない)

		1	2	3	4	5	1+2	昨年度後期との比較
学校の経営方針（個別支援の充実）を知っている。	生徒							
	保護者	89.9%			10.1%		89.9%	8.8%
先生たちは、学校目標（自律・共生・創造）を伝えていきますか。	生徒	89.0%			11.0%		89.0%	2.6%
	保護者							
学校は、特色ある取組（学力向上の取り組み）を行っている。	生徒	99.3%			0.7%		99.3%	2.4%
	保護者	93.7%			6.3%		93.7%	7.5%
本校が、愛宕小学校、上柚木小学校と合同で行う取組（学力保障、生活指導及びICT活用技術）を知っている。	生徒	90.4%			9.6%		90.4%	5.3%
	保護者	89.9%			10.1%		89.9%	1.9%
学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	生徒	83.8%	14.0%	0.7%	0.0%	1.5%	97.8%	2.7%
	保護者	78.5%	17.7%	0.0%	0.0%	3.8%	96.2%	2.2%
学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	生徒	69.9%	23.5%	2.2%	0.7%	3.7%	93.4%	3.9%
	保護者	68.4%	19.0%	0.0%	0.0%	12.7%	87.3%	-1.5%
学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	生徒	72.1%	16.9%	2.2%	1.5%	7.4%	89.0%	6.3%
	保護者	55.7%	26.6%	1.3%	2.5%	13.9%	82.3%	3.0%
子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	生徒							
	保護者	68.4%	20.3%	0.0%	1.3%	10.1%	88.6%	-2.8%
先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	生徒	69.9%	24.3%	2.9%	0.0%	2.9%	94.1%	8.3%
	保護者							
学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などの工夫に取り組んでいる。	生徒	81.6%	14.7%	1.5%	0.0%	2.2%	96.3%	4.3%
	保護者	67.1%	22.8%	2.5%	0.0%	7.6%	89.9%	0.2%
学習活動に対する評価は適切・公平である。	生徒							
	保護者	55.7%	22.8%	5.1%	1.3%	15.2%	78.5%	8.7%
学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	生徒	77.9%	20.6%	0.0%	0.7%	0.7%	98.5%	8.4%
	保護者	75.9%	16.5%	1.3%	0.0%	6.3%	92.4%	6.2%
学校が、「はちおうじ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	生徒	59.6%	30.1%	3.7%	0.0%	6.6%	89.7%	6.4%
	保護者	81.0%	11.4%	3.8%	0.0%	3.8%	92.4%	-0.7%
学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	生徒	71.3%	22.8%	2.9%	0.0%	2.9%	94.1%	7.7%
	保護者	64.6%	26.6%	1.3%	0.0%	7.6%	91.1%	5.8%
学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	生徒							
	保護者	81.0%	16.5%	0.0%	2.5%	0.0%	97.5%	12.1%
学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	生徒							
	保護者	69.6%	15.2%	1.3%	0.0%	13.9%	84.8%	4.6%
学校は地域とともにある学校づくりを推進している。	生徒	55.1%	18.4%	1.5%	0.7%	24.3%	73.5%	9.9%
	保護者	78.5%	17.7%	0.0%	0.0%	3.8%	96.2%	4.0%
数学の習熟度別授業は、役に立っていますか。	生徒	72.8%	19.1%	3.7%	0.7%	3.7%	91.9%	3.0%
	保護者							
英語の少人数授業は、役に立っていますか。	生徒	51.5%	25.0%	5.9%	6.6%	11.0%	76.5%	-3.8%
	保護者							

後期学校評価アンケート自由意見

いただいたご意見の全てを載せます。なお、ご意見は、誤字脱字を直す、表記を統一すること以外はいただいたままの文にしています。

- 移動教室のとき、初めての試みの農業体験。民泊などとても不安がありましたが、こまめに子供達の様子をホームページで見ることができ、安心できました。先生方もとても細かく指導していただき、子供の口からいろんな体験ができたことを聞いてとても楽しく過ごすことができたようです。ありがとうございました。
- いつもお世話になっております。移動教室では農家に宿泊するということで、性被害などのニュースが溢れる昨今、どんな家族構成のお宅に宿泊するのか分からずとても心配しましたが、ホストファミリーの方たちの気遣いや暮らしに触れ本人は楽しかったようで安心しました。あと、部活動の予定表を早めにお知らせいただくと助かります。今後ともよろしくお願い致します。
- 一度、アンケートは提出しましたが、意見が出たので、再度こちらに提出します。学校だよりで、次年度の移動教室が高尾の森になったと書かれていましたが、それこそアンケートをとっていただきたいと願います。移動教室も宿泊施設のレベルを下げたり、実施内容を縮小したりして、農業体験を継続できないものかと思います。子供は、スキー体験ができると思って楽しみにしていましたが、できないことを知り泣く泣く諦め、それでも農業体験は、自分達の成長に必要な体験だったと言っていました。もう少し、意見を聞いてからの決断でも良かったのではないかと感じます。

民泊による農業体験を中心とした移動教室に対し、当初一部に不安の声もあったと聞いていただけない、いい評価をしていただき、ほっとしています。また、3番目の移動教室の変更についてご意見くださった方も、今年度実施した移動教室を評価してくださったからこそのご意見と受け止めています。私たちもとてもいい充実の移動教室であったと評価しております。したがって次年度に向けても農業体験等の継続を前提に準備を進めました。しかし、学校だより1月号に記した理由で断念しました。お書きいただいたような、宿泊先や目的地の変更等、継続できるよう様々な検討をしました。しかしそれでも保護者に高い負担をいただくような額でした。

学校の教育活動は、教育の目的を達成するために、様々な条件や制約を考慮しながら、最もよい方法を学校が学校の責任において決めるものです。事前に保護者にアンケートを取って意見や希望を聞き、それを踏まえて行事を決定するということは基本的にはありません。過去2回（修学旅行の目的地を長崎に変更する際と、現1年生の長崎修学旅行が物価高の影響で高額になることが分かった際）、アンケートを取りましたが、それは教育意義を考え長崎修学旅行を実施（継続）したいとの意図はあるものの関西修学旅行よりも費用負担が増してしまう、このことへの是非を尋ねたものでした。今回は、農業体験を中心とした移動教室の見積額が、移動教室の平均的な金額を大きく超えるもので、それを負担いただくわけにはいかないというこちらの判断がまずありました。また、教科はもちろん、課題解決学習や探求活動など、様々な学び方を学ぶという今、本校が研究し成果を上げている取組の延長にある学習活動ができることに加え、プロジェクトアドベンチャーなどの長野県等で行う移動教室と変わらないアクティビティを行えるなど、質的に十分な移動教室を行うことができると確信できました。その結果の決定です。ご理解ください。なお、来年度の移動教室について、次号でより詳しくお知らせします。

- 部活動の時間数は適切なのか（少ない気がします）。練習量が圧倒的に少ないのに大会に出る必要はあるのか。

お気持ちを受け止めさせていただいた上で、部活動について4点説明させていただきます。

1点目は、授業や学校行事と違い、部活動については、行う日数や時間などが学習指導要領に定められていないということです。したがって、活動の日数は、部活動のガイドラインが定めた上限である週5日という部もあれば、週に1日以下という部があってもいいことになります。

2点目は、教員の勤務との関係です。土日祝日の活動については、活動が一定の時間を超えれば他の勤務日に代休を取ることやそれが無理な場合には手当が支給されますが、平日についてはそういったことはないのです。勤務の終了時刻である午後4時45分以降の活動は、授業準備等の業務や家庭の事情などを鑑みながら各教員ができる範囲で設定しています。

3点目は、部活動に対するニーズの多様化です。中学生の興味関心や余暇の過ごし方が様々広がり、「練習を頑張って上手になりたい、強くなりたい、そして大会等で入賞したい」という生徒はもちろんいるものの、一方で「楽しめれば十分」という生徒も少なくありません。

4点目は、部活動改革の流れです。学校における働き方改革の観点から、部活動を学校から切り離す方向に向かっています。八王子市もこの流れを受け、また、生徒数の減少とそれに伴う教員数の減少により部を存続できない部活動が増えている現状への対応として、部活動を4つのカテゴリーに分け、従前の概念の部活動に加え、拠点校に周辺校の生徒が集まって活動する部活動を設けたり、緩い部活動を各校設けるようにしたりしています。

部活動がこのような状況にあることをご理解いただき、その中で他校の拠点校も含めたより良い選択をしていただけたらと思います。なお、大会参加についてですが、練習量が少ないのに大会に参加する必要があるのかと考えるのも理解できますが、そうではないと考える人もいるのではないかと思います。こういった点について、各部で生徒と話し合っていきます。

- 先生方、いつもありがとうございます。丁寧に見ていただいて、感謝しています。お忙しすぎるのではと心配になることもあって……。あまり無理せず、ご自愛いただければと思います。
- テスト前の学習教室ありがたいです。特に理科の学習教室が分かりやすく楽しんで行っています。ユスタブカフェも楽しみにしています。
- いつもありがとうございます。本当に生徒みんなに目が届いた素敵な学校だと思います。
- いつもお世話になっております。子供は毎日楽しそうに登校しています。親としても安心して送り出すことができる学校の環境に感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。
- 上柚木中学校は、この先生に指導していただきたい！と親子共に思える先生が多いです。子供が苦しく辛い時期に、どれだけ励まされたか言葉では表せないほどです。笑いあり涙あり感動あり……。子供達が輝ける舞台を整えるために費やされている手間と時間を思うと本当に頭が下がります。先生方の情熱は我が子に伝わっています！ いつもありがとうございます。残り少ない学校生活ですがどうぞよろしくお願いいたします。

本校の目指す学校像は「甲斐のある学校」です。その甲斐とは、生徒にとっての通い甲斐と保護者にとっての通わせ甲斐、そして私たち教職員にとっての働き甲斐です。

いただいたご意見から、通い甲斐を感じる生徒がいることを、通わせ甲斐を感じる保護者のいらっしゃることを実感し、安心するとともに嬉しく思いました。そしてこのことこそ私たち教職員にとっての働き甲斐につながるものです。

「甲斐のある学校」をより高度に実現するため、今後も努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。